

# 行政評価シート

事業番号	5
所管課名	都市計画課

## 1. 評価対象事業名等

事業名	耐震改修補助事業
総合計画実施計画事業 (認定番号:事業名)	1-3:建築物耐震改修等補助事業
行政改革大綱実施計画事業 (細目コード:事業名)	なし

## 2. 事業内容・事業費等

事業目的	住宅の耐震化を促進することにより、「大磯町第四次総合計画」に明記されている「安全で安心なあたたかみのあるまちづくり」の実現に向けて、地震による建築物の倒壊から人命を守ることを目的とする。						
事業内容	耐震改修促進計画に基づき、S56.5.31以前建築確認取得の住宅及び「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第6条に規定する特定建築物の耐震化率を、平成35年度までに9割にするために、補助を行い促進を図る。						
根拠法令・条例等	大磯町耐震改修促進計画、大磯町住宅耐震化事業補助金交付要綱						
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業費 (財源内訳) (千円)	年度	総額	一般財源	国庫支出金	県支出金	起債	その他
	H22(決算)	1,437	828	609			
	H23(決算)	3,823	1,743	1,444	636		
	H24(予算)	4,496	2,077	1,619	800		
事業費内訳	講師等謝金:40千円、普通旅費:17千円、消耗品費:45千円、建築物震後対策協議会負担金:44千円、住宅耐震改修等補助金:4350千円						

## 3. 指標値の推移

事務事業の各種指標の年度実績及び見込み、目標		単位	H22 (実績値)	H23 (実績値)	H24 (見込み又は計画値)
(指標名)					
対象指標 (対象者数等)	① 耐震性のない住宅総数	戸	5,073	4,981	4,881
	② (S56.5.31以前の住宅)				
活動指標 (活動量)	① 耐震診断実施戸数	戸	2	12	15
	② 耐震改修実施戸数	戸	2	5	5
成果指標 (達成度等)	① 耐震化率	%	64.06	64.95	
		(自由記入欄)			
	② 耐震PR活動	回			
		(自由記入欄) 「広報おおいそ」やホームページへの掲載、チラシの全戸回覧及び耐震の無料相談会を開催する等の耐震PR活動を行っている。			

## 4. 事務事業の評価

妥当性	実施手段・主体は妥当か。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他( )
理由		防災に関係することであるため、危機管理対策室との連携が必要になる。
成果	意図した成果が上がっているか。	<input type="checkbox"/> 上がった <input type="checkbox"/> おおむね上がった <input checked="" type="checkbox"/> あまり上がらなかった <input type="checkbox"/> その他( )
理由		住宅の耐震改修工事については、補助制度があるものの個人負担が多額になることがあり、耐震診断のみを実施するケースが多くなっている。
効率性	コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> やや非効率 <input type="checkbox"/> 非効率
理由		必要最小限の経費で事業を進めていると考える。
コストの削減等を行ったか。		<input checked="" type="checkbox"/> 削減した <input type="checkbox"/> 削減できなかった <input type="checkbox"/> 削減の余地は無い <input type="checkbox"/> その他( )
理由		国の交付金や県の補助金を活用している。
総合評価 (担当課の自己評価)	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性は良好で、現状のまま継続する	
	<input checked="" type="checkbox"/> B 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、さらに改善の余地がある	
	<input type="checkbox"/> C 事業の一部見直しが必要	
	<input type="checkbox"/> D 事業の抜本的な見直しが必要	
	<input type="checkbox"/> E 事業継続の必要性が低い	
		<b>評価の判断理由</b> 耐震改修促進計画の目標とする耐震化率に達するためには、更なる啓発が必要となるため。

## 5. 改善の方向性 ※総合評価Aの場合は記入不要

「広報おおいそ」やホームページへの掲載、チラシの全戸回覧及び耐震の無料相談会を開催する等の耐震PR活動をしているが、更なる啓発活動について検討する。
--

所管課名	都市計画課
事業名	耐震改修補助事業

事業番号	5
------	---

<p>評価対象 選定理由等</p>	<p><input type="checkbox"/> 予算規模が大きな事業</p> <p><input type="checkbox"/> 今までに事業仕分けや行政評価の対象になった事業</p> <p><input type="checkbox"/> 行政改革実施計画に位置付けられている事業</p> <p>■ その他  <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</span>         補助事業を実施する目的(何のため、誰のため)は何か。単にPR活動を行うだけではなく、事業を促進させる手法(重点的なゾーニングの設定)など検討する必要がある。  <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</span> </p>		
<p>評価 所管課の 選定に 対する 見解</p>	<p>評価対象に選定された理由に対する所管課の考え方</p> <p>耐震改修補助事業は、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震等の大地震の経験から「東海地震及び南海地震の被害想定(死者数や経済被害を半減させるため耐震化率を90%とすること)」という国の方針に基づき、地震による町内の住宅の倒壊から人命を守るため、また、安全で安心なあたたかみのあるまちづくりの実現に向けて行っております。          大地震は広範囲において発生するものであり、部分的に耐震化率を上げるものではなく、町全体の耐震化の向上を図る必要があると考えております。</p>		
<p>外部 評価 結果</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"><b>総合評価結果</b></td> <td> <input type="checkbox"/> A 現状どおり事業を進めることが適当 (適当)  <input type="checkbox"/> B 事業の進め方を改善し事業を継続 (改善・継続)  <input checked="" type="checkbox"/> C 事業規模・内容、事業主体の見直し (抜本の見直し)  <input type="checkbox"/> D 事業の休・廃止を検討 (休・廃止)         </td> </tr> </table> <p>評価コメント</p> <p>安心・安全なまちづくりを進める上で重要な事業であるので、優先順位を決めて取り組んでいくという方針が必要である。また成果が達成できるよう、重点的なゾーニングや期限を定めるなど方策の抜本的な見直しが必要である。          住民の意識改革につながる政策を打ち出すなどの取り組みも積極的に検討していただきたい。</p>	<b>総合評価結果</b>	<input type="checkbox"/> A 現状どおり事業を進めることが適当 (適当) <input type="checkbox"/> B 事業の進め方を改善し事業を継続 (改善・継続) <input checked="" type="checkbox"/> C 事業規模・内容、事業主体の見直し (抜本の見直し) <input type="checkbox"/> D 事業の休・廃止を検討 (休・廃止)
<b>総合評価結果</b>	<input type="checkbox"/> A 現状どおり事業を進めることが適当 (適当) <input type="checkbox"/> B 事業の進め方を改善し事業を継続 (改善・継続) <input checked="" type="checkbox"/> C 事業規模・内容、事業主体の見直し (抜本の見直し) <input type="checkbox"/> D 事業の休・廃止を検討 (休・廃止)		
<p>次年度事業への 取組み状況</p>	<p>外部評価結果を受け、次年度事業への取組み状況などの反映結果</p> <p>予算額: <b>3,400</b> 千円      記入日: <b>H25.3.15</b></p> <p>改善点など:</p> <p>平成25年度は、耐震化事業を重点的に進めるゾーニング設定(緊急輸送道路沿い)を行い、優先的に耐震化を図ってまいります。          また、広報紙やHPを活用し、受付開始日や補助金額の周知だけではなく、町民の意識改革につながるような耐震化の必要性を周知してまいります。</p> <p>外部評価委員会からのコメント      記入日: <b>H25.3.21</b></p> <p>評価結果を受けての前向きな取組み姿勢は評価できる。ゾーニングの設定など取組み状況に掲げた事項を着実に進めていただきたい。</p>		